



北海道大学

文化庁  
Ministry of Culture大学から  
University from文化力  
POWER OF CULTURE

# 文化拠点とまちづくり

申込不要  
参加費無料  
どなたでも  
ご参加いただけます

ミュージアム  
ライフコース  
ライフスタイル

2019. 09. 21 [土] 13:00-16:30

東川町複合交流施設 せんとぴゅあⅡ

(上川郡東川町北町1丁目1-2)

主催：北海道大学大学院文学研究院

共催：北海道大学大学院工学研究院、同総合博物館、  
同アイヌ・先住民研究センター、  
同 CoSTEP、同 TERRACE

後援：東川町

助成：2019年度文化庁 大学における文化芸術推進事業

「ミュージアム学芸員の企画展制作  
〈立案・運営・評価〉スキル養成深化プログラム」

お問い合わせ：セントピュア

〒060-0810 札幌市北区北10条西7丁目

北海道大学大学院文学研究院内 学芸リカプロ事務局

E-mail recurrent\_hokudai@let.hokudai.ac.jp

WEB <https://www.let.hokudai.ac.jp/general/recurrent-about>

TEL 011-706-4017

## Lecture

レクチャー

小篠隆生氏（北海道大学工学研究院 准教授）

「文化拠点とまちづくり」

## Excursion

エクスカーション

「せんとぴゅあさんぽ」

## Symposium

シンポジウム

「ライフスタイル、ライフコース、  
ミュージアム」



學藝  
リカプロ

Museum Curators' Recurrent  
Education Program: Planning,  
Management, Evaluation



ほぼ全員がパネリスト。  
どなたでも  
ご参加いただける  
やわらかいシンポジウム  
です！



学びの「場」が、いま、問いかれてています。確かに、ウェブ環境さえ整つていれば、いつでも、どこでも学ぶことができる時代です。けれども他方で、その現代において、どこかに集まり、誰かを顔を合わせて学びあうという昔ながらの経験の価値が、見直されはじめていることも事実だといえるでしょう。文化や教育によるまちづくりが全国的に広がるなかで、ミュージアムやライブラリー、複合施設等の文化系施設に注目が集まっていることは、そのあらわれのひとつかもしれません。

本イベントでは、こうした現代の文化施設に着目つつ、ひとびとの学びのあり方や、学びと地域との関係について、実践的に考えていきます。舞台は北海道のど真ん中・東川町。「写真のまち」を宣言して継続的な取り組みを行ったり、デザイン、クラフト、山岳文化といった独自の切り口を押し出したまちのイメージ戦略を打ち立てたりと、文化を軸としたまちづくりで全国的にも知られている町です。今回の会場は、その東川町で、まちづくりの中核になる施設として期待され、地域の新しい公共空間としての役割を模索している、「せんとぴゅあⅠ・Ⅱ」。この新しい公共施設のあり方を通じて、文化拠点とまちづくりとの関係を、考え直してみませんか。

## LECTURE

レクチャー 13:00~14:00

小篠隆生氏（北海道大学工学研究院 準教授）

### 「文化拠点とまちづくり」

せんとぴゅあⅠ・Ⅱを手掛けた建築家・小篠隆生氏をお迎えし、文化拠点と地域との関係について考えます。

小篠 隆生（おざさ たかお）

1958年生。1983年北海道大学工学部建築工学科卒。2006年から北海道大学大学院工学研究院准教授、博士（工学）。一级建築士。専門は、キャンパス計画、都市計画、都市デザイン、建築計画。主な著作には、「『地区的家』と『屋根のある広場』」(2018、鹿島出版会(共著))、Regenerative Sustainable Development of Universities and Cities (2013,Edward Elgar, (分担執筆))、「いまからのキャンパスづくり」(2011、日本建築学会(分担執筆))、「地域と大学の共創まちづくり」(2008、学芸出版社(分担執筆))など。主な作品に、北海道大学ファカルティハウス(1995)、遠友学舎(日本建築学会北海道建築賞2001)、積丹町立余別小学校(文教施設協会賞2003)、東川町立東川小学校+地域交流センター(北の聲アート賞奨励賞2014、赤レンガ建築賞奨励賞2016、北海道建築賞2018)、東川小学校・地域交流センターとその周辺環境整備(アジア都市景観賞2016)。主な活動として、東川町学社連携推進協議会で農林水産大臣賞を受賞(むらづくり部門2016)。



## EXCURSION

エクスカーション 14:00~14:40

### 「せんとぴゅあさんぽ」

せんとぴゅあⅠ・Ⅱの館内外を見学。その魅力のひみつに迫ります。

## SYMPOSIUM

シンポジウム 14:50~16:30

### 「ライフスタイル、ライフコース、ミュージアム」

大野仰一さん（せんとぴゅあ館長）、吉里演子さん（東川町文化ギャラリー学芸員）

小篠隆生さん（北海道大学大学院工学研究院准教授）、本多大樹さん（東川町文化レクリエーション課課長）

熊谷麻美さん（北海道立釧路芸術館学芸員）、沼田絵美さん（小川原脩記念美術館学芸員）

塙田真理子さん（「ちいさな帆」主宰）、大澤夏美さん（ミュージアムグッズ愛好家）

中島香矢さん（北海道美術史研究）、梅藤夕美子さん（京都大学大学院文学研究科博士後期課程）

矢野ひろさん（(株)ノーザンクロス(NPO法人北海道遺産協議会事務局)）

石岡麻梨子さん（会社員、広告代理店勤務）、山田のぞみさん（本郷新記念札幌彫刻美術館学芸員）

倉澤綾野さん（北海道大学文学部）、横山仁美さん（北海道大学文学院修士課程）

佐々木亨さん（北海道大学文学研究院教授）、森岡和子さん（北海道大学文学研究院研究推進室長）

鳥羽早弥佳さん（北海道大学学芸員リカレント教育プログラム事務局）.....and YOU!

司会：今村 信隆（北海道大学文学研究院特任准教授）

